

重要な生態系						調査年度	現況判定					現況	課題（劣化・消失・変質の要因）※4つの危機+野生動物						課題	特記事項	スコア合計得点						スポットの扱い	調査時の意見
スポット№	名称	スポット所在地	小生圏系の種類	ゾーン	エリア		維持	おおむね維持	変質	劣化	消失		開発改変	管理不足	外来生物	気候変動	野生生物	その他			2000年	2011年	2011年ランク	2018-24年	スコア増減	合計得点によるランク		
1	ため池およびその周辺	波豆	ため池	波豆川流域		2018			○			変質		○					管理不足	上流部ではセトウチサンショウウオが産卵しており、保全に値するスポット	9	9	C	8	-1	C		
2	ため池	波豆	ため池	波豆川流域		2018					○	消失		○					管理不足	不明（使用しなくなったためか？＝管理不足？） 鹿の食害もあり	7	7	C	6	-1	ランク外	【2024年度 復元が見込めないためランク外（今後調査よりはらず）】	
3	ため池	波豆	ため池	波豆川流域		2018			○			変質		○					管理不足	水域は消失しているが集水域を間伐すれば湧水湿原として生物多様性の向上が可能。ニホンアカガエル生息。	8	8	C	6	-2	情報不足	【2024年度地図上にないという情報により、調査できていない可能性ありのため情報不足と表記】	
4	ため池	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2018					○	消失		○					管理不足	「放棄田が3段あり、その上（4段目）がため池だったと思われる」→管理不足	7	7	C	5	-2	ランク外	【2024年度 復元が見込めないためランク外（今後調査よりはらず）】	
5	ため池	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2018	○					維持								ため池としての利用はないが、サイコクヒメノコウホネ、ヨツボシトンボの群落もあるので保全対策を講じる必要あり	8	8	C	9	1	C		
6	湯谷池	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2018	○					維持									10	10	B	11	1	B		
7	谷田池及びその周辺	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2018		○				おおむね維持									11	11	B	11	0	B		
8	波豆八幡神社	波豆	社寺林	波豆川流域		2018				○		劣化							その他	ツクバネガシ群落がカシノナガキクイムシに食害されている	11	11	B	9	-2	C		
9	ため池	大原野西部	ため池	波豆川流域		2018					○	劣化		○	○		○		管理不足・外来生物・野生生物	ため池としての利用が放棄されて日照不足。アメリカザリガニの繁殖により抽水植物の芽を食害。鹿の食害もあり。	8	8	C	5	-3	D		
11	松尾台上池	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の森	2019		○				おおむね維持									8	8	C	8	0	C		
12	松尾台中池	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の森	2019					○	劣化		○					管理不足	ため池としての利用が放棄されて管理が放置されている。符来は水域が消失するおそれ大。	7	7	C	6	-1	D		
13	松尾台下池	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の森	2019		○				おおむね維持									7	7	C	7	0	C		
14	東久保下ノ池	大原野中部	ため池	波豆川流域		2019	○					維持									7	7	C	9	2	C		
15	東久保上ノ池	大原野中部	ため池	波豆川流域		2019	○					維持									7	7	C	10	3	B		
16	堂坂池	大原野中部	ため池			2019					○	劣化		○					管理不足	周辺林の繁茂により日照が妨げられ、生物多様性が低下し、小生圏系としての価値は低下。	9	9	C	7	-2	C		
17	尾ノ切湿原	大原野西部	ため池	波豆川流域	尾ノ切	2019	○					維持								管理されており希少種も多く良好な環境が保たれている。	11	11	B	12	1	A		
18		大原野中部	湿原			2024	○					維持								戸山湿地と命名して湿原としてよく管理されている	8	8	C	10	2	B		
19	松葉屋上池	大原野中部	ため池			2019		○				おおむね維持									8	8	C	8	0	C		
20	素戔鳴神社の社叢	大原野中部	社寺林			2019					○	劣化	○						開発改変	道路拡幅により樹木群落は消滅したが、境内は住民に管理され、絶滅危惧種のギフチョウの生息地も保全されている	11	11	B	10	-1	B		
21	溝内ため池	大原野中部	ため池			2019		○				おおむね維持									7	7	C	7	0	C		
22	今西ため池群	大原野東部	ため池		愛宕池上流	2019		○				おおむね維持								アメリカザリガニの侵入が見られる	10	10	B	10	0	B		
23		長谷	ため池		猿山川右岸	2024					○	劣化		○					管理不足	動物の貴重種は未確認	10	10	B	9	-1	C		
24	まむし谷下池	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2019	○					維持								ため池の使用放棄により自然度が高まった（←このように見えるのは一時的と言え、今後の管理が懸念される。）	8	8	C	9	1	C		
25	まむし谷上池	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2019		○				おおむね維持								希少種（ノハナショウブ、ヒメタヌキモ等）あり。外来植物（セイタカアワダチソウ）などの侵入あり	8	8	C	8	0	C		
26	ため池	下佐曽利	ため池	佐曽利川流域		2021	○					維持								D→A よく管理されており、貴重種も見られる。多様性のある里地里山として貴重。	8	8	C	12	4	A		
27	ため池その周辺	下佐曽利	ため池	佐曽利川流域		2021	○					維持								水源としての利用度は少なくなっており、管理が心配される。	8	8	C	10	2	B		
28	ため池	下佐曽利	ため池	佐曽利川流域		2021	○					維持								高齢化のため、池の管理が心配される。	7	7	C	10	3	B		
29	ため池群	下佐曽利	ため池	佐曽利川流域	下佐曽利・谷	2021	○					維持								貴重種が残っているが、十分な管理がされていないため、陸化や土手の崩落が危惧される。	10	10	B	11	1	B		
30	ため池	下佐曽利	ため池	佐曽利川流域	下佐曽利・谷	2021		○				おおむね維持								進入路がわからないほど人が何年も入っていない。しかしモリアオガエルが産卵する水量は確保されている。	7	7	C	7	0	C		
31	ため池群	下佐曽利	ため池	佐曽利川流域	下佐曽利・谷	2021	○					維持									7	7	C	7	0	C		
32	ため池その周辺	下佐曽利	ため池	佐曽利川流域	下佐曽利・谷	2021	○					維持									7	7	C	10	3	B		
33	ため池	下佐曽利	ため池	佐曽利川流域		2021					○	消失		○					管理不足	ため池としては消失している。遷移が進み消失している。横の池には希少種が残っている。スポットを変えるか。 「手入れもあまりされていない様子」→管理不足	7	7	C	5	-2	ランク外	【2024年度 消滅のためランク外（今後調査よりはらず）】	
34	ため池	下佐曽利	ため池	佐曽利川流域		2021	○					維持								人手がよく入っており管理されている。貴重種も多い。	7	7	C	11	4	B		
35	ため池	下佐曽利	ため池	佐曽利川流域		2021					○	劣化		○					管理不足	放棄され一部遷移が進んでいる。種の多様性は低い。	7	7	C	5	-2	D		
36	ため池	上佐曽利	ため池	佐曽利川流域		2021					○	消失							管理不足	土手が崩れ土砂の堆積によって、かすかに痕跡が残るのみ。土手が崩れる＝長い間人手が入っていない？池はなくなっている。	7	7	C	5	-2	ランク外	【2024年度 消失のためランク外（今後調査よりはらず）】	
37	妙見山神社ため池	長谷	ため池			2021				○		変質		○					管理不足	干上がった湿地状態になっている。 「樋が割れて干上がっている」→管理不足	7	7	C	9	2	C		
38	いや谷池	長谷	ため池			2021					○	劣化						○	その他	水生植物は確認できない。土木のあとがまだ新しい。よく手入れされている	9	9	C	8	-1	C		
39	小畑池	長谷	ため池			2021					○	劣化		○					管理不足	水源として利用されているが、人の手はあまり入っていない	9	9	C	7	-2	C		
40	長谷大池	長谷	ため池			2021	○					維持								よく管理されている。	8	8	C	9	1	C		
41	ため池	長谷	ため池			2021	○					維持								人の手はあまり入っていない。希少種（ムカシヤンマ、モリアオガエル等）あり	7	7	C	9	2	C		
42	ため池	長谷	ため池			2021	○					維持								絶滅危惧種が生息するが、人の手が入っていないため、この状態がいつまで続く心配される。	7	7	C	10	3	B		
43	松尾湿原	大原野西部	湿原	波豆川流域	宝塚市立自然の森	2019	○					維持								ボランティア団体により管理されている。	10	10	B	12	2	A		
44	猪倉谷湿原	大原野西部	ため池	波豆川流域	猪倉谷	2019	○					維持								農道の管理、草刈がされ管理が行き届いている。	9	8	C	10	2	B		
46	皇大神社	御殿山	社寺林			2023					○	劣化						○	その他	調査期日において動物、大型の昆虫などは散見することができなかった。周辺の宅地開発進む中で、鎮守の森として管理されている	9	9	C	8	-1	C		
47	売布神社など	売布山手町	社寺林			2023		○				おおむね維持								コジイ群落は市天然記念物、県RED Cランク、自然環境保全地区。売布神社社叢林としてよく手入れされている。調査では動物は見られず（-1）、断層地形の評価（+1）により合計得点±0	10	10	B	9	-1	C		
48	中山寺	中山寺	社寺林			2023		○				おおむね維持								社寺林の保全管理に大きな変化はない	9	9	C	9	0	C		
49	安倉上池及びその周辺	安倉北	ため池			2023					○	劣化	○						開発改変	ゴルフ施設がなくなり、水辺環境がよくなった。池の周辺の宅地開発による環境変化の経過観察が必要。	11	11	B	10	-1	B		
50	最明寺川最明寺滝	切畑	河川	長尾山系山麓部		2023	○					維持								滝付近の岸壁にはセッコクなど貴重な植物が着生し、貴重な自然環境が保全されている。	10	10	B	11	1	B		
51	満願寺	切畑	社寺林	長尾山系山麓部		2023		○				おおむね維持								境内は管理され大きな変化はない	10	10	B	10	0	B		
52	大岩ヶ岳	波豆	岩角地	千刈野水池		2023		○				おおむね維持								大きな変化はない	7	7	C	7	0	C		
53	丸山湿原	玉瀬	湿原	川下川流域	丸山湿原	2023		○				おおむね維持								多くの絶滅危惧種が生育生息、保全団体によりよく管理されている	15	15	A	15	0	A		
54	ため池	境野	ため池			2021	○					維持								水田の水源として活用されている	7	7	C	9	2	C		
55	ため池	玉瀬	ため池			2021	○					維持								棚田がそのまま残しており、植生がよく残っている。	9	9	C	12	3	A		
56	ため池群	玉瀬	ため池			2021	○					維持								C→A ため池1不明となっているが、群より少し離れているため5.6と判断した	9	9	C	12	3	A		

重要な生態系						調査年度	現況判定					現況	課題（劣化・消失・変質の要因）※４つの危機+野生動物						課題	特記事項	スコア合計得点						スポットの扱い	調査時の意見
スポット№	名称	スポット所在地	小生圏系の種類	ゾーン	エリア		維持	おおむね維持	変質	劣化	消失		開発改変	管理不足	外来生物	気候変動	野生生物	その他			2000年	2011年	2011年ランク	2018-24年	スコア増減	合計得点 によるランク		
57	素戔鳴神社	玉瀬	社寺林			2022		○				おおむね維持								周辺は耕地改善、玉瀬川改修工事があるが、社は管理保全され大きな変化みられない。	10	10	B	10	0	B		
58	芝辻新田湿原	芝辻新田	湿原			2022			○			変質		○						湿原は土砂のたい積、雑木の侵入により陸化している。湿地性の植物がわずかに残っているにすぎない。	9	9	C	7	-2	C		
59	ため池	切畑	ため池	大ツラ川流域		2021	○					維持									8	8	C	9	1	C		
60	ため池	切畑	ため池	大ツラ川流域		2021		○				おおむね維持									9	9	C	9	0	C		
61	ため池	切畑	ため池	大ツラ川流域		2021		○				おおむね維持								水量は保たれているが、今後どうなるか心配である。 「人がいらなくなった」→管理不足	7	7	C	7	0	C		
62	ため池	切畑	ため池	大ツラ川流域		2021	○					維持								外来種の侵入があるが、里山の自然が残っているため池。アカハライモリなどの希少種あり	7	7	C	9	2	C		
63	溪谷	切畑	河川	立合新田川流域		2022	○					維持								ツメレンゲ（Cランク）やナガレホトケドジョウを確認した。	9	9	C	11	2	B		
64	武田尾溪谷	玉瀬	河川	武庫川本線流域	武田尾	2023		○				おおむね維持								県RED Cランク、自然環境保全地区。自然保護団体が保全活動に力を入れている。イノシシ、シカ、アライグマ	15	15	A	15	0	A		
65		中山寺	湿原	長尾山系山麓部	北中山公園	2024				○		劣化		○						ヒメヒカゲ発見なし。今後の陸地化が予想される	11	11	B	10	-1	B		
66		玉瀬	湿原			2024		○				おおむね維持								松枯れや倒木によって湿地の状態は悪い。今後、この状況が続くと貴重な湿原が消失するかもしれない	11	11	B	11	0	B		
67	保与谷池湿原	大原野中部	湿原			2023		○				おおむね維持								湿地とその周辺は良好な状態で公園として管理される	9	9	C	9	0	C		
68	まむし谷湿原	大原野西部	湿原	波豆川流域	マムシ谷	2019	○					維持								多様な湿原性生物が生息し、価値は高いが、ナラ枯れの放置、ニホンジカの分布あり	9	9	C	10	1	B		
69		清荒神	社寺林	長尾山系山麓部		2024		○				おおむね維持								よく管理されている	11	11	B	11	0	B		
70		清荒神	社寺林			2024				○		劣化		○						目立つものは確認することができなかった	8	8	C	5	-3	D		
71		下佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2024		○				おおむね維持								位置不明であったが、コウホネが成育できそうな場所として、こちらではないかと想定した場所。	7	7	C	7	0	C		
72		川面	孤立二次林			2024		○				おおむね維持								モウソウチクが勢力を広げている。クズが徐々に増えている。	7	7	C	7	0	C		
75		伊子志	社寺林	六甲山系山麓部	塩尾寺	2024	○					維持								大きな変化はみられない。（2011調査の）ムササビは未確認	12	12	A	13	1	A		
77		山本東	社寺林			2024		○				おおむね維持								（2011年調査時の）ムササビ、アオジは未確認	7	7	C	7	0	C		
78		山本西	社寺林			2024		○				おおむね維持								境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子	10	10	B	10	0	B		
79		中山寺	社寺林	長尾山系山麓部	北中山公園	2024				○		劣化		○						（2011年調査時の）ミサゴ、ツツドリ、ツミ、クロシジミは未確認	10	10	B	9	-1	C		
80	惣川	川面・切畑	河川			2023	○					維持								上流部に多く生息するミズカマキリは貴重であり、上流部で始まった耕地改善の工事後生き残れるか心配される	7	7	C	8	1	C		
81		蔵人	河川			2024		○				おおむね維持								ゴルフ場敷地内の区間であり、立入り不可。施設内の河川として管理されている様子	8	8	C	8	0	C		
82	弁天池	仁川北	ため池			2023		○				おおむね維持								市街地のため池として環境的景観的に重要	11	11	B	11	0	B		
83	伊和志津神社	伊子志	社寺林			2023		○				おおむね維持								保護樹林。境内の緑地は保全されている	7	7	C	7	0	C		
85	素戔鳴神社	高司	社寺林			2023		○				おおむね維持								兵庫県風致保安林。境内は管理され大きな変化はない	7	7	C	7	0	C		
86	住吉神社	安倉中	社寺林			2023		○				おおむね維持								境内は管理され大きな変化はない。（過去調査の植生・動物の評価記載が誤っているのではないかととの記述があるが、どの部分の誤りかを確認する必要があり、それによって今回の評価の妥当性も問題になる。）	8	8	C	8	0	C		
87	八王子神社	中筋	社寺林			2023		○				おおむね維持								境内は管理され大きな変化はない	7	7	C	7	0	C		
88	八幡神社	中筋	社寺林			2023		○				おおむね維持								境内は管理され大きな変化はない	7	7	C	7	0	C		
89	波豆川	大原野西部	河川	波豆川流域		2022	○					維持								調査区間で橋脚の付け替え、土手の改修、河川堆積物の（除去）工事。「陸封アユ?」、イノシシ、ヌートリアの記載あり。	8	8	C	9	1	C		
90	佐曾利川支流	上佐曾利	河川	佐曾利川流域		2022		○				おおむね維持								前回から3面張りU字溝だが、水生生物の大きな変化はみられない	7	7	C	7	0	C		
91		長谷	ため池			2024					○	消失		○						水域が消失している。池の土手の一部が残る。陸化している。	8	8	C	5	-3	ランク外	【2024年度 消滅のためランク外（今後調査よりはらず）】	
92	玉瀬川	玉瀬	河川			2022				○		劣化	○							河川改修が行われ、8割近くが三面張りとなった	7	7	C	7	0	C		
93	普明寺 竹藪など	波豆	社寺林	千刈野水池		2019		○				おおむね維持								手入れが行き届いていないので、生物多様性の保全対策が望まれる。モリアオガエルやヒメボタルなど希少種あり	7	7	C	7	0	C		
94		東洋・小浜など	河川			2024				○		劣化		○						市域を代表する景勝地の一つ。（2000年、2011年調査時の）カワヂシャ、イヌハギ、コアジサシ、ノビタキ、カワセミ、ホンサナエ、オシドリ、イソシギは未確認	11	11	B	10	-1	B		
95		口谷西	社寺林			2024				○		劣化	○							緑地減少（1998年に確認されている）ヒメボタルは未確認	7	7	C	6	-1	D		
96		中山寺	社寺林			2024				○		劣化		○						境内は管理され、社寺林は手が入りすぎりしすぎている。（2011調査時の）ハイタカは未確認	7	7	C	5	-1	D		
97	妙玄寺	中筋	社寺林			2023		○				おおむね維持								宝塚市指定保護樹木（モミ）。堀、寄り洲が小規模ながら存在し、市街地に残る環境要素として重要。水路にブルーギル、ミシシippアカミミガメ	7	7	C	7	0	C		
98	小浜皇大神社	小浜	社寺林			2023		○				おおむね維持								保護樹木。	7	7	C	7	0	C		
99	川面神社	宮の町	社寺林			2023		○				おおむね維持								保護樹林。自然環境は良好	7	7	C	8	1	C		
100	熊野神社	仁川台	社寺林			2023				○		劣化						○		境内は管理され社寺林も大きな変化はない様子。調査日には昆虫など見つげることができなかった	8	8	C	7	-1	C		
101		波豆	ため池			2024				○		劣化		○						陸化して池はなくなっている	7	7	C	6	-1	D		
102		境野	放棄水田			2024				○		劣化		○						陸化している。（2000年調査時の）動物は未確認	7	7	C	6	0	D		
103	放棄水田	玉瀬	放棄水田			2022					○	消失	○				△			水田の区画整理、水路の整備により、環境が激変した。放棄水田は埋め立てられ、従来の生物相が変化したため、動物評価は「2」総合評価は、「D」とした。イノシシ、シカ（聞き取り）の出現記述あり	7	7	C	5	-2	ランク外	【2024年度 消失のためランク外（今後調査よりはらず）】	
104	川下川	玉瀬	河川	川下川流域		2022		○				おおむね維持								良好な河川環境が維持されている	11	11	B	11	0	B		
105	坊川	切畑	河川			2022				○		劣化	○							新名神の工事のため風景の評価を「1」とした。河川の半分が改修、土手も改修されるが、半分以上が元の状態なので時間とともに復元の見込みあり	9	9	C	8	-1	C		
108	立合新田川	立合新田	河川	立合新田川流域		2022	○					維持								自然環境は良好に保たれている。水田でイノシシ被害	8	8	C	8	0	C		
109		切畑	孤立二次林			2024		○				おおむね維持								現在は閉校している。松枯れがすすんでいるのが心配される	8	8	C	8	0	C		
111		すみれが丘	孤立二次林			2024	○					維持								全体的に荒廃傾向がみられる	7	7	C	8	1	C		
112		御殿山	孤立二次林			2024					○	消失	○							新たにグラウンドができ除草シートが貼られたため植生はなくなっている	8	8	C	5	-3	ランク外	【2024年度 消滅のためランク外（今後調査よりはらず）】	
113		川面	社寺林			2024		○				おおむね維持								（2011年調査時の）ミヤマアカネは未確認	7	7	C	7	0	C		
114		米谷・小浜	河川			2024		○				おおむね維持								河岸は古い粗石護岸で崩落が心配される	7	7	C	7	0	C		
115		社町	社寺林			2024		○				おおむね維持								境内は管理されている	7	7	C	7	0	C		
116	武庫川右岸	長寿ガ丘	岩角地			2023		○				おおむね維持								河川工事により中洲が整理されたが、岩場の小さな滝など特徴的な環境には大きな変化はない様子	8	8	C	8	0	C		
118	塩谷川左岸	月見山	河川			2023				○		劣化	○							宅地開発に伴い武庫川合流地点は大きく改変されており、かつての植物は消失している。	7	7	C	6	-1	D		
119	内畑緑地	野上・蔵人	孤立二次林	六甲山系山麓部		2023		○				おおむね維持								地域住民により在来種保全、外来種駆除などが行われ、公園としても環境が維持されている	7	7	C	7	0	C		
120		千種	孤立二次林			2024	○					維持								学校敷地内の樹林として管理されている	7	7	C	9	2	C		
121	上の池（旧名称ため池）	波豆	ため池	波豆川流域		2018				○		劣化			○					外来種生物が繁殖しているため、水生生物相が貧困になっている。	8	8	C	6	-2	D		

重要な生態系						調査年度	現況判定					現況	課題（劣化・消失・変質の要因）※ 4 つの危機+野生動物						課題	特記事項	スコア合計得点						スポットの扱い	調査時の意見
スポット№	名称	スポット所在地	小生態系の種類	ゾーン	エリア		維持	おおむね維持	変質	劣化	消失		開発改変	管理不足	外来生物	気候変動	野生生物	その他			2000年	2011年	2011年ランク	2018-24年	スコア増減	合計得点によるランク		
122	宝山寺	大原野中部	社寺林	波豆川流域		2019	○					維持								山域とその周辺のため池や湿地にはギフチョウ、モリアオガエルなど絶滅危惧種も確認される。	10	10	B	11	1	B		
123	ため池および畦	香合新田	ため池	佐曾利川流域		2022		○				おおむね維持								ため池改修、耕地改善が行われたが、時間経過とともに景観は落ち着く。イノシシ、シカ、アライグマ（聞き取り）	8	8	C	7	-1	C		
124	佐曾利川沢沿い	香合新田	河川	佐曾利川流域		2022				○		劣化	○				△		開発改変	「動物」においては、特に貴重種が確認できなかったので「2」とした。佐曾利川沢沿いは数年前に砂防工事とため池堤の工事により三面張りとなった。イノシシ、シカ（聞き取り）	8	8	C	7	-1	C		
125	やまもり山里	大原野東部	ため池			2019	○					維持								ため池は消失しているが、元水田には豊富で多種多様な湿地性植物群がある。絶滅危惧種も多く見つかり貴重な湿原である。	7	7	C	10	3	B		
126	羽束川	波豆	河川	波豆川流域		2018	○					維持								抽水植物や寄り洲など、水際は一部自然状態であり、オオサンショウウオの生息域でもあり、重要な生態系である。	11	11	B	12	1	A		
128	普明寺 ため池	波豆	ため池	千刈貯水池		2019	○					維持								2011に確認されていたヒツジグサージュンサイ群落は消滅している。「ブルーギル、ブラックバス、アメリカザリガニ、ウシガエルなど外来種が侵入している」→外来生物	7	7	C	8	1	C		
129	下林ため池	大原野東部	ため池			2019				○		劣化		○					管理不足	2000年のヒメビシ群落は確認できなかった。水質は比較的良好であるが、大きな変化はない様子。スポット対象からの除外について要検討。「ため池は放置されており」→管理不足	8	8	C	6	-2	D		
130	愛宕上池	大原野東部	ため池			2019	○					維持								ウシガエル、ブルーギルなどの侵入あり	7	7	C	8	1	C		
131	下林ため池	大原野東部	ため池			2019				○		劣化			○				外来生物	ヒメビシ群落は確認できなかった。富栄養化していると考えられる。将来はスポットとしての調査対象が適当かどうか検討を要する。「投げ入れられたのかフナ、アメリカザリガニが観察された」→外来生物	7	7	C	5	-2	D		
132	波豆川 橋～清の瀬橋	大原野西部	河川	波豆川流域		2018	○					維持								オオサンショウウオの生息地であるが、ミシシippアカミミガメなどの外来種の投入がある	10	10	B	11	1	B		
133	ため池	玉瀬	ため池			2022		○				おおむね維持								ため池周辺は適度に管理され、水質は比較的良好	7	7	C	7	0	C		
134	足洗川	中山寺	河川	長尾山系山麓部	北中山公園	2023		○				おおむね維持								大きな変化はない様子	11	11	B	11	0	B		
135		(宝塚市域)	六甲山地			2024		○				おおむね維持								県RDBに選定される環境であり、市域を代表する生態系の一つ	-	11	B	11	0	B		
136		中筋山手	孤立二次林			2024														地元の団体により管理されるまち山として貴重	-	-	D	6	-	<u>D</u>		
137		切畑長尾山	孤立二次林			2024														地元の団体により管理されゴルフ場から里山として復元され、貴重な生きものが戻ってきている	-	-	D	10	-	B		
138		中山台	孤立二次林			2024														地元の団体により管理されるまち山.	-	-	D	6	-	<u>D</u>		
139		小林字西山	孤立二次林			2024														地元の団体により管理されている	-	-	D	6	-	<u>D</u>		
140		伊予志字武庫山	孤立二次林			2024														地元の団体により管理されるまち山。住宅地に隣接する貴重な緑地帯	-	-	D	11	-	B		